

くるみ乳児院だより 第25号

社会福祉法人大阪福祉事業財団 くるみ乳児院 発行責任者 川守田 繭美
〒538-0054 大阪市鶴見区緑1丁目18-30 TEL:06-6180-5062



天気の良い日に屋上でシャボン玉をしました。

◆くるみ乳児院のめざすもの◆

“子どもの権利条約”に基づき、すべての「子どもの最善の利益」が尊重されることを基本としています。子どもたち一人ひとりの違いを認め、子どもの気持ちに寄り添う養育を行っています。

後援会からのお願い

『2023年度会員募集』

大阪福祉事業財団後援会は、2001年12月に「人を人として大切にできる本当の社会福祉の実現をめざして、結びつきと絆を大切に、輪を広げましょう」と呼びかけて結成されました。後援会では、法人各施設の増改築や新しい施設づくりなどの事業に協力し、会員相互の交流を深めながら権利としての社会福祉の実現をめざす協力・共同の取り組みを進めています。当法人の大阪府下の多くの施設で老朽化が進み、皆様のご協力で、すでに12施設程の建て替えを、することができました。国や地方自治体は財政難を理由に、福祉・教育・医療などの予算を削減し、施設建て替え時の自己資金の割合も大きくなっています。

今後も大阪福祉事業財団は、皆様の物心両面にわたるご支援・ご協力を必要としております。まだ入会されていない方は、ぜひ入会していただきますよう、宜しくお願いいたします。

*個人会員 1口 3,000円 *団体会員 1口 10,000円

大阪福祉事業財団と社会福祉の発展に協力し、応援して下さる方は、くるみ乳児院(06-6180-5062)までご連絡ください。



福祉のひろば

あなたも福祉が好きになる!!
そんな1冊を手にとってみませんか?



職員も福祉のひろばを使って
学びを深めています。

興味のある方は下記まで問い合わせください。
〒538-0054 大阪市鶴見区緑1丁目18-30
Tel:06-6180-5062 くるみ乳児院 福祉のひろば係: 仲

これからの行事予定

- 7月 七夕
- 8月 夏のおでかけ
- 9月 親子で遊ぼう



ごあいさつ

梅雨明けとともに連日厳しい暑さになっています。地域のみなさまをはじめ関係者のみなさまには、日頃から、くるみ乳児院へのご支援とご協力をいただきありがとうございます。

今年度より、すみれ乳児院より当院に異動となりました。くるみ乳児院が今まで積み上げてきた実践を大切にして、子どもたちや保護者のみなさまにとって安心できる居場所づくりに、そして地域の子育てのお役に少しでも立てるように職員と一緒に知恵を出し合い進めていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

当院でも、新型コロナウイルスの影響で中止していた事業や取り組みなど再開はじめております。そのひとつとして地域の子育て支援「第1回目ほっこりひろば」を町内会の「緑ふれあいの家」をお借りして再開します。子育て中の親子で「ほっこりしませんか」を合言葉にほっと一息と交流の場になるように企画しました。今後もシリーズで開催しますので是非ご参加をお待ちしております。

養育の柱である「くるみ乳児院憲章」を、職員の朝礼時には、1項目ずつ読み合わせして日々活かせるようにしています。今年度より改定作業をはじめ、保護者のみなさまや関係者へのアンケートも寄せていただき、職員で学び議論しながら進めていく予定です。時代とともに変化が求められておりますが、「変わらないもの」「変わっていくもの」は何かを達成過程を大切にしながら取り組んでいきます。

くるみ乳児院の名前の由来にもあるように「必ず来る未来を切り開いていく子どもに育ててほしい」と福祉の根幹とも言える日常生活の幸せを大切にしながら、職員一同力を合わせていきたいと思っております。

今後とも、ご支援とご指導をよろしくお願いいたします。

副施設長 藤川 加代子



くるみ乳児院では、地域のニーズを受け止めながら子育て支援を行っています。

『ショートステイ事業』

(大阪市の事業)

父母などが病気などで一時的にこどもの養育が困難になった時に宿泊をとまなうかたちでお預かりしています。利用年齢は2歳未満です。感染症の関係等でお預かりできないこともあります。詳細についてはお問い合わせください。

ご寄付ありがとうございます

たくさんのご寄付誠にありがとうございました。

- ぬいぐるみ 齋藤 孝志様
- 玩具 大高府玩具・人形問屋協同組合連合様
- 「おさんぼ車」と「かめさんソフトクッションウォーク」 株式会社グルーヴ様
- こども靴3足 こども服3着 絵本 文房具 一般社団法人H2O サンタ様
- 液体ミルク 明治ホールディングス株式会社様
- たまねぎスープ 株式会社 コロンバン様



この靴や服でお出かけが楽しみだね!

お部屋や玄関などに飾っています。みんなに触ってもらって嬉しそう♪



散歩車に乗ってたくさんお出かけしようね

こどもの日

5月5日のこどもの日には大きな鯉のぼりを2階のベランダに飾り、子どもたちの成長をみんなで祝いしました。

おやつにはホールで柏餅を食べました。「この葉っぱは何か?」と子どもたちは柏餅に興味津々な様子で、おいしそうに食べていました。みんなで鯉のぼりの歌を歌ったり、ベランダの鯉のぼりを見に行ったりと楽しい1日を過ごすことができました。

これからも子どもたちが健康で元気に成長してくれることを職員一同願っています。

保育士 いちひら



昼ご飯は、こいのぼりのハンバーグだったよ。美味しかったね!



梅雨にも負けず



あじさいゼリーを食べました。おいしかったね!



お部屋で感触遊びをしました。袋の中にはいってる水を触るとひんやりして気持ちいいね!



雨の日にベランダに出て傘を使ったり、カッパを着たり雨を楽しんでいました。



流しそうめん

春もすぎ、ぐんと気温も高くなり、あっという間に夏がきました。夏の暑さに負けないう、少しでも涼しく感じられる流しそうめんを取り組みました。子どもたちは初めてみる大きな竹に少し驚いていましたが、流しそうめんのやり方を知った子どもたちは「もういっかいする」と言って、何度も並んで流れてくるそうめんをすくって食べていました。

これから、もっと暑くなり体力が奪われやすい季節となりますが、こういった涼しさを感じられる取り組みを通して、楽しい夏を過ごせればと思っています。



保育士 たけだ



新任職員の紹介

私の今年の抱負は、子どもたちとの関係づくりを頑張ることです。4月から、約3ヵ月間働く中で、他の職員と同じ声かけをしても子どもたちの反応が違うことが日々の養育の中で見られました。その中の大きな要因の1つとして、職員と子どもの関係の深さがあると私は感じました。特に担当を持っている職員と子どもが同じ部屋で過ごす際、子ども自身が安心して遊びに対して取り組む姿や生活をする姿がありました。家庭的な支援をしていく中で、子どもが安心して生活することは重要であると考えため子どもとの関係作りに力を入れ、取り組み、子どもたちと関わっていきたいと思います。

保育士 かめい

くるみ乳児院で働き始めて3ヵ月が過ぎました。最初は覚える事が多く大変だと思いましたが、子どもたちと関わり、笑顔や成長を間近で見ることがとても励まされています。まだまだ未熟で、焦って余裕がなくなってしまうこともあります。日々先輩職員の姿を見て学んでいこうと思います。保護者の方には、常に寄り添い、今後子どもと一緒に暮らすために体調があまりすぐれなくても、仕事が忙しくても一生懸命来て下さるので、それに応えられるように取り組んでいきたいです。

保育士 くわやま

今年度より臨時職員から、正規職員になったので任せてもらえる業務が増え毎日楽しく子ども達と過ごしている事、やりがいを持って働けていることに感謝しております。私は学生の頃にこの法人に実習生として勉強に来たことを鮮明に覚えています。その時に感じたことは、自分も将来「こんな先生になりたい」と憧れを持ったということです。そのように私も誰かの憧れや、この人と一緒に過ごしたいなと安心感を与えられるような養育者になれるよう1日1日を大切に、元気に明るく笑顔で頑張りたいと思います。

保育士 おおすぎ

抱負といえるものは無いのですが、みんなが笑って毎日を過ごすことができればいいなと思っています。保育士として日々子ども達と過ごしていると子ども達の1つひとつの行動がとても可愛く感じる時もあれば、何故だろうと疑問に感じ、答えが見つからなくて困る時もあります。乳児院で勤めていると新しい発見ばかりで勉強です。その発見に体も頭も追い付かない時があります。そんな時は少し立ち止まって、みんなで食卓を囲みながら笑って過ごしたいと思います。

保育士 きむ

新任職員の紹介

まだ言葉にすることが難しい0歳から3歳の子ども達の興味、関心、感情を仕草、表情、行動を注意深く見守り気持ちを汲み取り言葉にして伝えることで安心できる存在となり、日常の中で『安心感の輪』を作り、子どもの成長の手助けをしていきたいです。子ども達にとって私はまだまだ見れない顔、存在で不安や不信感を与えてしまうこともあると思います。そのため日頃から接する時には笑顔を中心掛け、目を見て話しスキップや手遊び、歌、体操、製作などで居心地が良く楽しい空間を作りたいと思っています。その中で少しずつ信頼関係を作ることと同時に、めいっぱい自分も子ども達と一緒に遊び体験し喜ぶ事で心を開いて信頼してくれる存在になりたいと思います。

保育士 きりやま

4月よりくるみ乳児院に来て3ヵ月が経とうとしています。病院の小児科病棟、児童養護施設医務室、支援学校保健室での従事経験がありますが、初めての乳児院での日々は戸惑いと緊張の毎日です。しかし先生方と子ども達の笑顔に支えられ感謝しています。

至らない点は多々ありますが、子ども達の健やかな成長発達を支える仲間として努力し頑張りますので、よろしくお願いします。

看護師 かわかみ

私の職務は庶務で、職員に関する手続きや施設内の経理等の事務処理をしています。今年度より、臨時職員から正職員へと採用していただき、主だった仕事の内容は変わらずですが、法人研修や会議へ参加し新たに人との交流する機会が増え、新鮮な気持ちでいっぱいです。施設全体を支える業務を担っており、縁の下の力持ちの役割だと考えることで、多くのやりがいを感じます。これからも仕事を通じて自身も成長していけるように日々精進していく所存です。

事務職員 あらき



よろしく
お願いします

